

高文連の研修会「磯生物の観察・調査」に参加しました。

2016年7月21日（木）

知多半島 荒磯松海岸

1年生10名

夏らしい日差しの中、貝やイソギンチャク、カニ、ウニ、ヒトデ、ナマコ、タコ、フグなどを観察しました。

磯の風景。ここからどんどん潮が引いていきました。



はじめは控えめに水に触れていたけれど・・・



30分もすると海の中。



ウニがとれました。瓶に入れると吸盤があることが分かりました。





ヒトデやナマコ、カニもとれました。



とってもかわいいフグ。たらこ唇がキュート。





フグをとった人。他の魚をねらっていたつもりが、フグGET！ ラッキー！



フグと記念撮影。エサだと思ったのか、人の手に近づいてきます。



まさかタコがとれるなんて！！ 吸盤の感触をみんなで確かめます。



ナマコもGET。



分からないものは校長先生（生物の先生）に見てもらいます。



バケツに入れておいたタコの色が変わっています。



水替えをしようとしたら、タコが墨を吐いて水が真っ黒になりました。



水替え風景。バケツの中から墨攻撃してくるタコとのたたかい。



クラゲをGET！ とってもきれいで癒やされました♪



磯のファッション。紫外線&熱中症対策は重要です。

